

九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

A Study on the Design Development of Television Set and Kagu-cho TV in Japan

増成, 和敏
Shibaura Institute of Technology, College of Engineering and Design

<https://doi.org/10.15017/17126>

出版情報 : 九州大学, 2009, 博士 (芸術工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

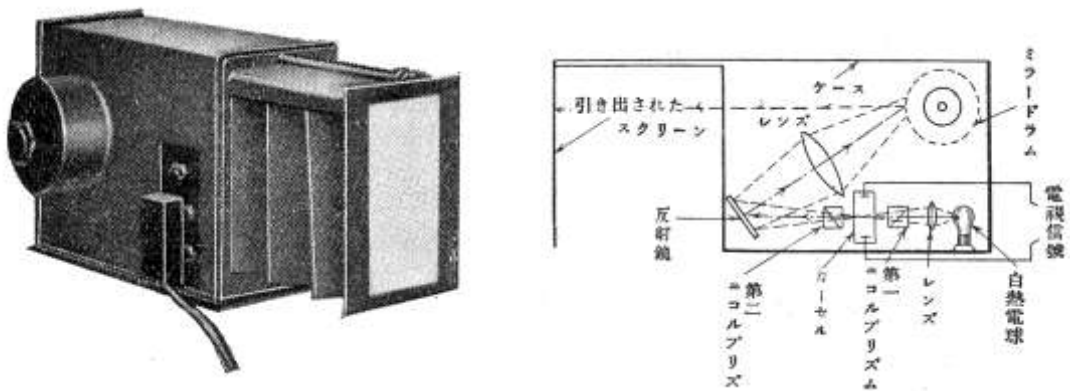
資料

第1章 資料

資料1-1 サナブリ氏のテレビジョン俯瞰図：1931（昭和6）年
 曾根有, 『テレビジョン』, P. 152, (岩波書店, 1934) より



資料1-2 ベヤード氏の家庭用新受像機と説明図
 曾根有, 『テレビジョン』, P. 168-169, (岩波書店, 1934) より



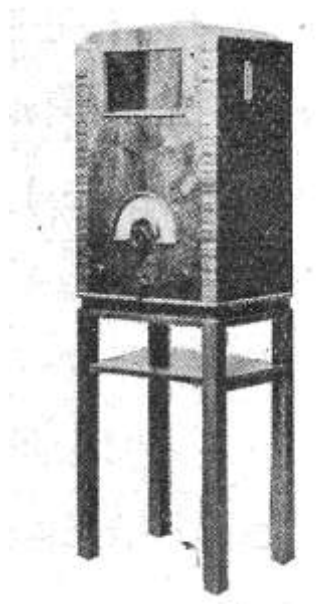
資料1-3

テーカーデー会社 (Tekade) の受像機

1932 (昭和7) 年

曾根有, 『テレビジョン』, P. 184,

(岩波書店, 1934) より



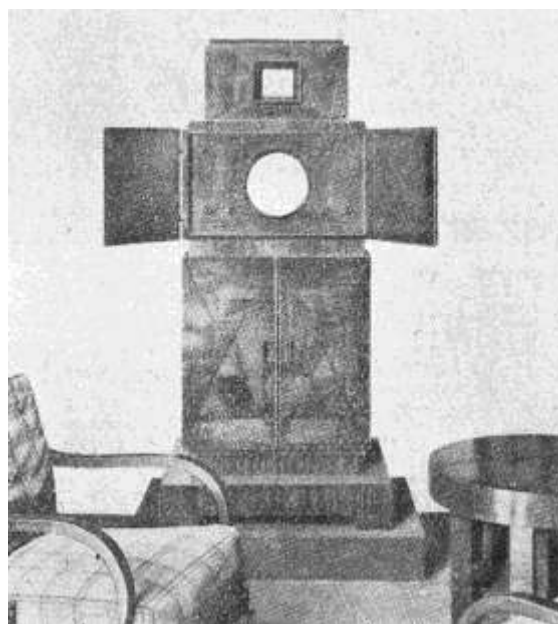
資料1-4

テレフンケンのブラウン管式家庭用受像機

1933 (昭和8) 年

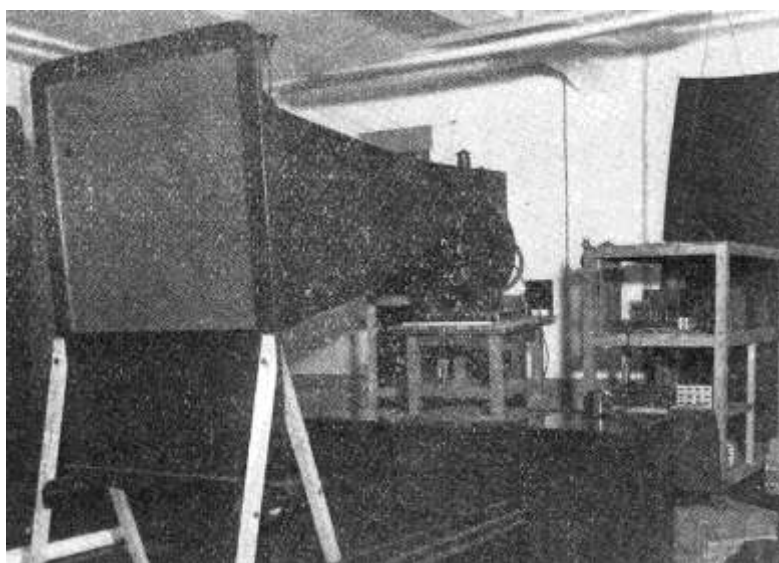
曾根有, 『テレビジョン』, P. 181,

(岩波書店, 1934) より



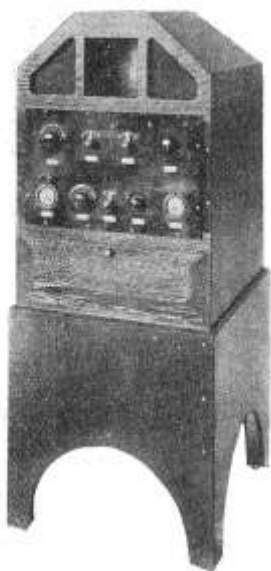
資料1-5 電気試験所の受像機装置：1932 (昭和7) 年

曾根有, 『テレビジョン』, P. 218, (岩波書店, 1934) より



資料1-6

電気試験所の受像機：1932（昭和7）年
曾根有，『テレビジョン』，P.204，
（岩波書店，1934）より



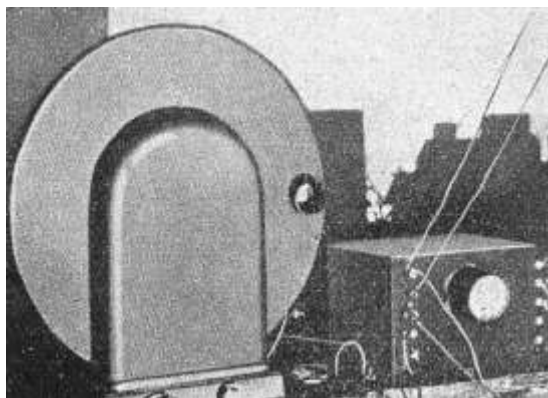
資料1-7

電気試験所の改良型受像機：1933（昭和8）年
曾根有，『テレビジョン』，P.208，
（岩波書店，1934）より



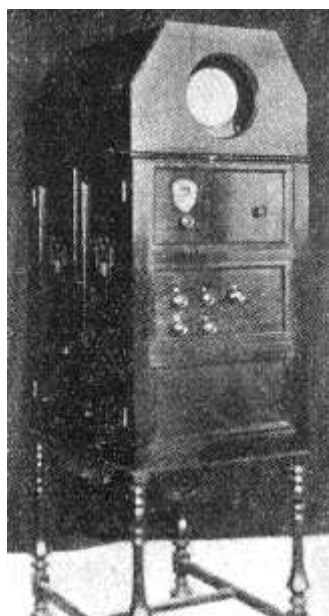
資料1-8

早稲田大学の家庭用受像機：1933（昭和8）年
曾根有，『テレビジョン』，P.190，
（岩波書店，1934）より

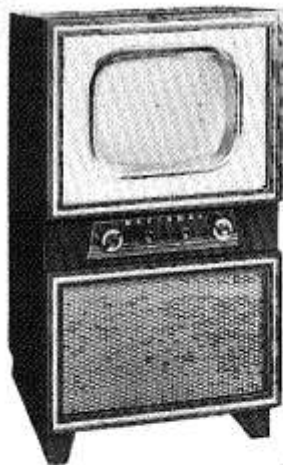


資料1-9

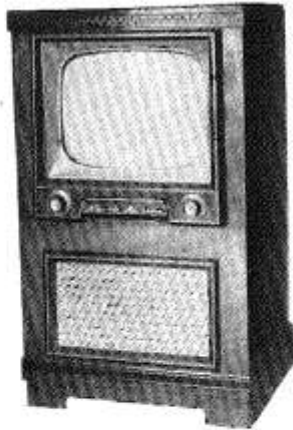
浜松高等工業学校の受像機：1933（昭和8）年
曾根有，『テレビジョン』，P.198，
（岩波書店，1934）より



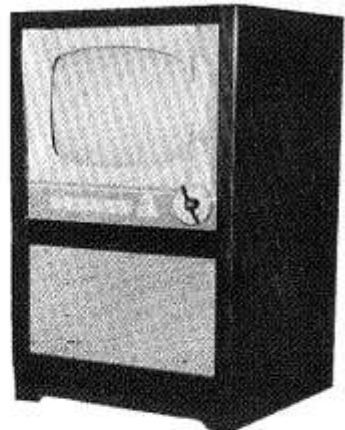
『工芸ニュース 第21巻第5号』, (工業技術院産業工芸試験所, 1953)



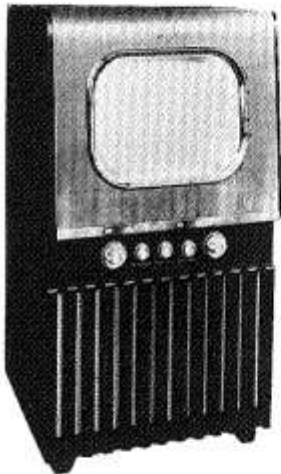
ナショナル 松下電気産業 K.K.



ナショナル 七段機組 K.K.

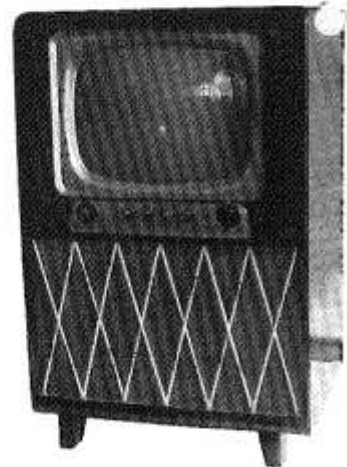


三菱電機 K.K.

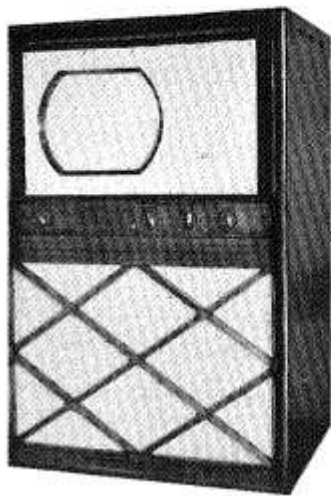


ナショナル 松下電気産業 K.K.

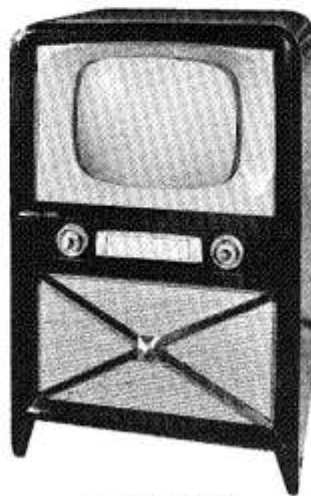
国産テレビ・キャビネット
 待望のテレビ放送は去る2月1日よりNHK東京放送によって開始された。わが国でテレビ放送が計画されたのは昭和14年頃で、15年には試験放送が始めて成功を収めているが、いよいよ実施段階といところで戦争のため中断の止むなきに至った。終戦後その実施準備が進められ27年10月に試験放送を送り、今年正式に放送されるに至った。放送予定が発表されるやラジオ生産会社は従ってその生産計画を始め、放送開始時にはかなりの数のものが市場に姿を現わしていたが、最近になって、ようやく生産が軌道にのったようである。ここに紹介するものはわが国のテレビ・キャビネット生産の初期のものとして興味深いものがある。



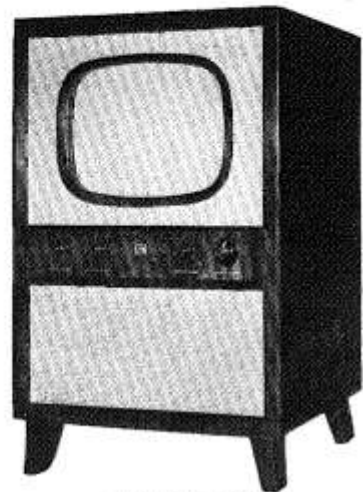
日本コロムビア K.K.



東京芝浦電気 K.K.



東京芝浦電気 K.K.



日本ビクター K.K.



← **MODEL WRT-703**

The Westinghouse WRT-703 Television and All-Wave Radio Receiver operates on the present Television Broadcast Bands to reproduce both picture and sound transmissions and to receive radio broadcasts on the three Major Radio Bands. The Television Pictures are reproduced clearly and in fine detail through the 12" kinescope.

This is a deluxe indirect viewing console, created by a foremost stylist and produced by master craftsmen. The careful selection and matching of figured butt-walnut veneers together with the novel grille treatment make this an instrument of rare beauty. Surfaces are hand rubbed to a lustrous finish.



MODEL WRT-702

The Westinghouse WRT-702 Television and All-Wave Radio Receiver operates on the present Television Broadcast Bands to reproduce both picture and sound transmissions and to receive radio broadcasts on the three major radio Bands. The Television pictures reproduced through the 9" kinescope are clear and bright.

The cabinet is of matched selected butt-walnut veneers accented by distinctive cross-banding and contrasting border. Radio and television controls are arranged on the front panel. Designed by one of the leading stylists. Cabinet by master craftsmen. Hand rubbed to a satin finish.

MODEL WRT-701 ↓

The Westinghouse WRT-701 Television and All-Wave Radio Receiver, operates on the present Television Broadcast Bands to reproduce both picture and sound transmissions. The Television pictures are reproduced through a five inch kinescope and are clear, bright and of fine detail. The Radio Receiver reproduces the accompanying sound and also receives standard and short-wave broadcasts.

"A symphony of matched butt-walnut" describes the cabinet. Contrasting borders enhance the cross-banding and distinctive grille. Designed by one of the foremost stylists and built by master craftsmen. Hand rubbed in a gleaming richness.



MODEL WRT-700

The Westinghouse Television attachment model WRT-700 reproduces Television pictures of good brightness and detail through the 5" kinescope, and provides the accompanying sound through the audio amplifier and speaker of a radio receiver. It is designed for operation on the present Television Broadcast Bands.

An exceptionally attractive table model television receiver which will harmonize with any console radio with which it may be used. Figured heart and butt walnut veneers with contrasting cross-banding combine richness with good taste. Hand rubbed to a lustrous finish.

資料1-19 『朝日新聞』, 1951 (昭和26) 年12月29日

旅行 見聞



客寄せにテレビ

○「朝日」のあなを解レ
スよんに十廿四の
テレビヨを添置シ
二十日お目見得し
大、及社長の経営研
究所を招いての経営
方針を説明するに
用いたのだ。だが、こ
の一九五一年の年マ
キ「朝日」先づこれを
置かねばならぬと社
長の意をなして、新
置の運びだ。

○「朝日」社長の意には
アメリカから二十球
の半自動のテレビ機
を輸入して、形も
を飾るものもある。
「朝日」は朝日として

資料1-20 『朝日新聞』, 1952 (昭和27) 年10月20日



高値の見物ニつ

手の届かないテレビと狐統

青の心白眉月、東京の街から来た、高値のテレビ、ニつ——

○「朝日」社長の意には
アメリカから二十球
の半自動のテレビ機
を輸入して、形も
を飾るものもある。
「朝日」は朝日として

○「朝日」社長の意には
アメリカから二十球
の半自動のテレビ機
を輸入して、形も
を飾るものもある。
「朝日」は朝日として

○「朝日」社長の意には
アメリカから二十球
の半自動のテレビ機
を輸入して、形も
を飾るものもある。
「朝日」は朝日として

資料1-23 三洋電機懸賞広告：『毎日新聞』，1953（昭和28）年10月25日

サンヨーラジオカーニバル テレビが当たる 幸運の電球進呈

9月20日～11月30日

期間中サンヨーラジオ1台を
買上げ毎に抽選券が当たる
サンヨーラジオカーニバル
電球進呈抽選券を満額
いただきます

抽選 毎週3日午後11時中
抽選場 東京駅前丸の内線駅
サンヨーラジオ店
抽選に参画

2コ
50W + 40W

50-01型 50Wスーパー 調音本機 11,500円	50-02型 50Wスーパー 調音本機 11,700円
50-03型 50Wスーパー 調音本機 5,500円	50-04型 50Wスーパー 調音本機 12,500円
50-05型 50Wスーパー 調音本機 11,000円	50-06型 50Wスーパー 調音本機 11,300円

資料1-24 フルヤのキャラメル懸賞広告：『毎日新聞』，1955（昭和30）年4月25日

フルヤのキャラメル 14種 携帯ラジオ・ポケットラジオ

テレビジョンを差上げる!

フルヤのキャラメル (ミルク・ウインター・ミルウ・チョコレート・ココア) の
「絵柄の印刷したフルヤのキャラメル」を
買ひ込んで「絵柄の印刷したフルヤのキャラメル」を
1枚としてお楽しみください。お楽しみ
も下記にお送り下さい。お楽しみ
いぬせん等をお送りします。
お楽しみ券は 30年4月18日まで

抽選 日毎で公開抽せんの結果 1月上旬発表
◎送り先 東京都台東区板橋町 1番地 古谷製菓株式会社東京支店 謝 優 彦

賞	品	本数
1等	ナショナル1400テレビジョン (20型カラー・40型カラー・40型モノ クロ・50型モノ)	1台
2等	ナショナル4層スーパー調音ラジオ	50台
3等	ナショナルポケットラジオ	100台
4等	オムコール4音筒のともしり	1,000台

バターと
ミルウが
溢れている

フルヤのキャラメル

ミルクウインター・チョコレート・ココア

資料1-25 仁丹友の会懸賞広告：『毎日新聞』，1956（昭和31）年4月16日

1700
テレビと
人気カメラが当たる!

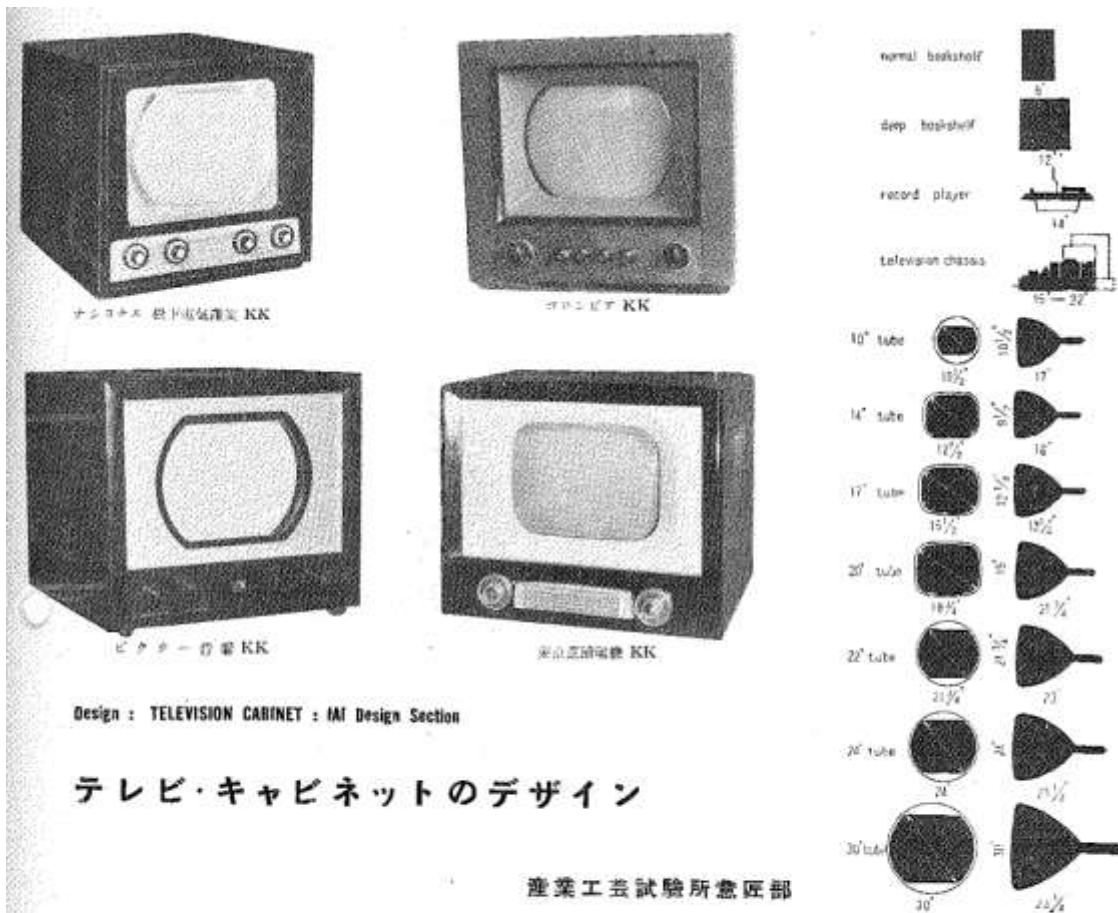
キ7年度 新会員募集

仁丹友の会

★新年度新会員募集★
仁丹友の会は、昭和31年度（1956年）の活動を完了し、昭和32年度（1957年）の活動を開始いたします。本年度の新会員募集は、4月16日より開始いたします。ご入会ご希望の方は、お近くの仁丹友の会支部へお申し込みください。お申し込みの用紙は、お近くの仁丹友の会支部へお申し込みください。お申し込みの用紙は、お近くの仁丹友の会支部へお申し込みください。

抽選 日毎で公開抽せんの結果 1月上旬発表
◎送り先 東京都台東区板橋町 1番地 古谷製菓株式会社東京支店 謝 優 彦

『工芸ニュース 第21巻第5号』, (工業技術院産業工芸試験所, 1953)



Design : TELEVISION CABINET : IAI Design Section

テレビ・キャビネットのデザイン

産業工芸試験所意匠部

戦後日本のテレビジョン研究は欧米の強い影響を受けて非常に進歩をしてきた。すでに、NHKによる試験放送の域も脱し、いよいよ実用化への輝かしい一歩を進んでいる。さらに民間放送も開始されるという。近々7年余にしてまことに驚くべき早さで普及への活動が行われていることはよきこばしい。現在先進諸国においてはラジオに代るものとして家庭生活のインテグリティをとりつつあるとき、今後わが国における実用化は大いに期待されるものがある。

反面、わが国自体のテレビ研究は長期の戦争の空白に襲われて遅れてしまった。その間欧米のたゆまざる研究に比べるべくもなく、ブラウン管にしても、国産は僅かに○型(12in程度まで)に止まっていると聞く。今一般に見られる角型は凡て欧米よりの輸入品であるということはいまことに残念なことである。

わが国テレビ工業の現状からみると17in程度で20万円台であり、個人で積立てても、10万円をこえると云われることは、大衆化への道はまだ遠いが、政府も普及化には熱意をみせており、5年後には7~8万円位まで下る見通しという。この速度でゆけば案外低価格による一般化も望むことができるであろう。

しかし現状では今までのラジオ、電着がそうであった

ようにまず公共的な施設に需要の第一が始まる。すなわち、クラブ、ホテル、キャバレー、喫茶店、病院、学校等々。それに上流家庭等がその対象になる。

またテレビ放送網の関係からみてもわずかに関東(京浜地区周辺)中部(中京地区周辺)近畿(阪神地区周辺)に限られている現状なので、まだまだ珍らしいものの域を出ない。しかしこのような限られた階層地域であっても、メーカーの生産能力では中々応じ切れない程という。

ここではテレビの諸元、機械の性能はさておきキャビネットについて考えてみたい。

一般にわが国メーカーは特に海外のメーカーと技術提携しているところが多く、相手メーカーの技術と共に機械、キャビネットも輸入し、これをまず第一のデザインの基盤として生産に移しているようである。ためにこれら相手メーカーの影響を多少にかかわらずデザイン上にも受けているとみてよい。

ラジオキャビネットがその発達の過程でまずなみ深いクラシックなデザインに始まって、次第に時代的な雰囲気をもそのままと身につけるようになり、今では時代に先行したモダンデザインの開拓者として考えられるように(これは勿論材料、技術の進歩も合せ考えねばならない

特許庁
意匠公報

第 24 類

101971

出願 昭 27.10.7

意願 昭 27-6433

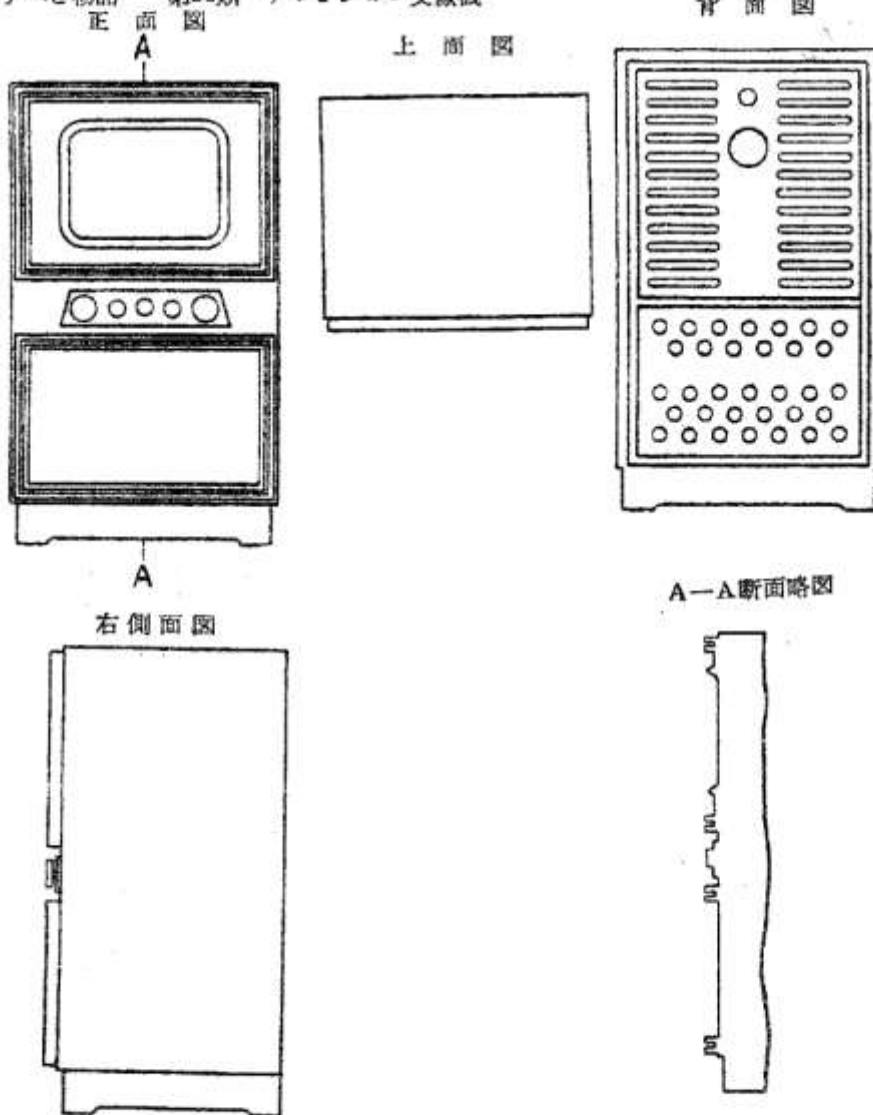
登録 昭 28.1.14

考案者 眞野 普一
意匠権者 松下電器産業株式会社
代理人 弁理士 中尾 敏男

大阪府北河内郡門真町大字門真1006
松下電器産業株式会社内

大阪府北河内郡門真町大字門真1006

意匠の名称 テレビジョン受像機の形状及び模様
登録請求の範囲 図面に示す通りのテレビジョン受像機の形状及び模様の結合
意匠を現すべき物品 第24類 テレビジョン受像機



-79-

昭和 28. 8. 15 発行

特許庁
意匠公報

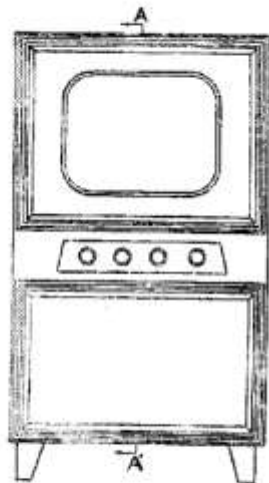
第 24 類

101971 の類似 1 出願 昭 29.5.20 意願 昭 29-4290 登録 昭 29.8.17

考案者 久田敏夫 大阪府北河内郡門真町大字門真1006
松下電器産業株式会社内
意匠権者 松下電器産業株式会社 大阪府北河内郡門真町大字門真1006
代理人 弁理士 吉崎悦治 外 2 名

意匠の名称 テレビジョン受像機の形状及び模様
登録請求の範囲 図面に示す通りのテレビジョン受像機の形状及び模様の結合
意匠を現すべき物品 第24類 テレビジョン受像機

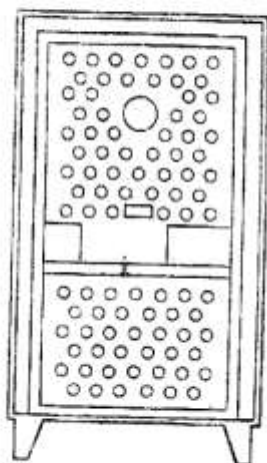
正面図



上面図



背面図



右側面図



A-A' 断面図



-117-

昭和 30.3.25 発行

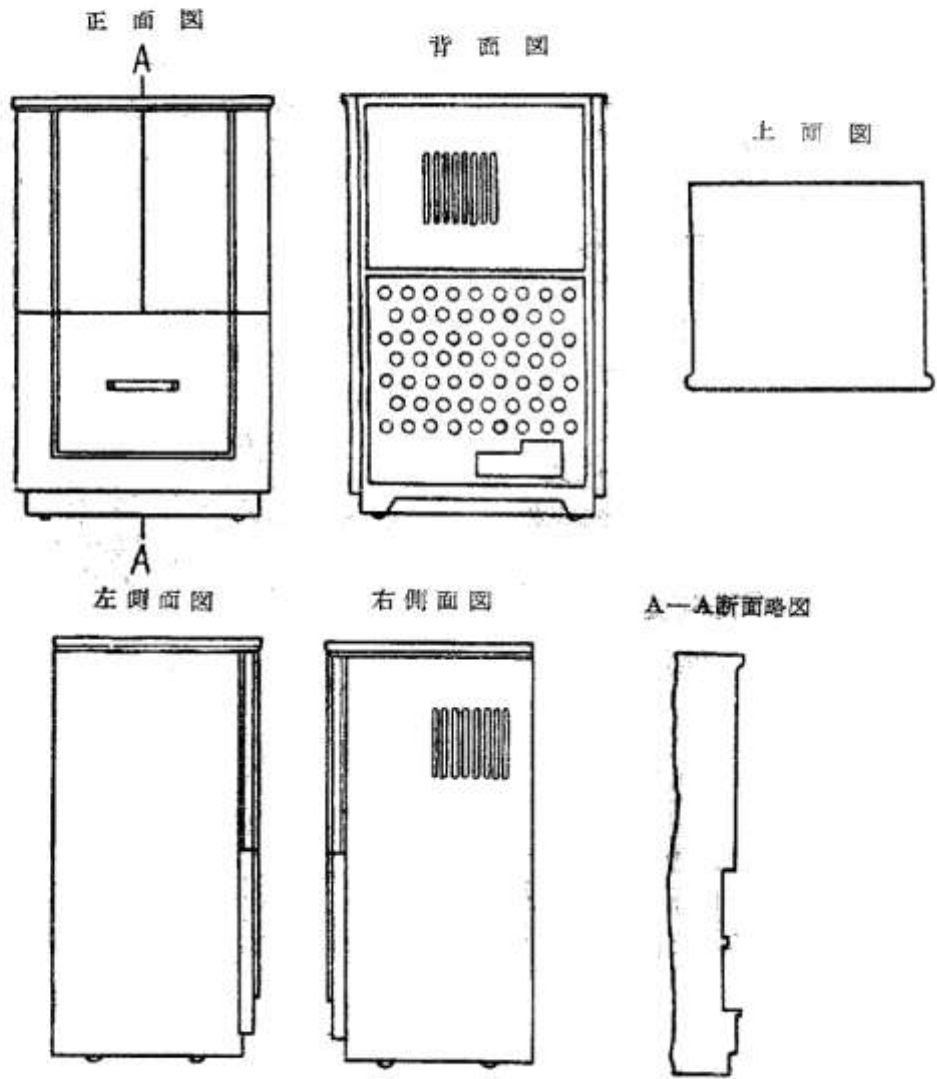
特許庁
意匠公報

第24類

104984 出願 昭28.5.26 意願 昭28-4032 登録 昭28.9.10

考案者 久田敏夫 大阪府北河内郡門真町大字門真1006
松下電器産業株式会社内
意匠権者 松下電器産業株式会社 大阪府北河内郡門真町大字門真1006
代理人 弁理士 吉崎悦治 外2名

意匠の名称 テレビジョン受像機キャビネットの形状及び模様
登録請求の範囲 図面に示す通りのテレビジョン受像機キャビネットの形状及び模様
意匠を現すべき物品 第24類 テレビジョン受像機キャビネット



テレビと子ども

文部省の調査から

【本紙記者東京11日電】文部省は、テレビの普及に伴って、子どもたちの生活にどのような影響を及ぼしているかを調査した。その結果、テレビの視聴時間は、小学生は平均一日五時間、中学生は平均一日七時間、高校生は平均一日八時間と、学年が上がるにつれて増加していることがわかった。また、テレビの視聴は、子どもたちの学習意欲を高める効果がある一方、過度の視聴は、健康被害や学力低下の原因にもなるという。調査は、全国の各都府県を代表する小学校、中学校、高等学校から抽出された児童生徒を対象に行われた。



一日五時間以上みてる子ども

【本紙記者東京11日電】文部省の調査によると、小学生のうち、一日五時間以上テレビを観る子どもは、全体の約三割に達している。これは、戦後最大の増加率を示している。また、テレビの視聴時間は、朝の七時から夜の十一時までの間に集中していることがわかった。

中学生の場合が問題

むつかしい勉強とのふり分け
五人の一人は「テレビっ子」

【本紙記者東京11日電】文部省の調査によると、中学生の場合、テレビの視聴時間が学習時間と重なっているケースが増えている。特に、夕方から夜の時間帯にテレビを観ながら勉強をする子どもが、全体の約二割に達している。これは、中学生の学習生活に大きな影響を及ぼしていると考えられている。また、調査によると、中学生の約五分の一は「テレビっ子」と呼ばれるほど、テレビの視聴に時間を費やしていることがわかった。これは、過度のテレビ視聴による学力低下や健康被害のリスクを高める可能性がある。文部省は、このような現状を踏まえ、テレビ視聴の適正な時間や方法について、学校や家庭に指導を徹底していく方針を示している。

子どもはテレビでどう遊んだか (単位%)

学年	テレビを観る	テレビを観ない	その他
小学生	30	70	0
中学生	45	55	0
高校生	55	45	0

成績は、どうだったか

学年	成績が良かった	成績が良かった	成績が良かった
小学生	40	60	0
中学生	30	70	0
高校生	20	80	0

【本紙記者東京11日電】文部省の調査によると、子どもたちのテレビ視聴時間は、朝の七時から夜の十一時までの間に集中していることがわかった。これは、朝の七時から夜の十一時までの間に集中していることがわかった。これは、朝の七時から夜の十一時までの間に集中していることがわかった。

【本紙記者東京11日電】文部省の調査によると、子どもたちのテレビ視聴時間は、朝の七時から夜の十一時までの間に集中していることがわかった。これは、朝の七時から夜の十一時までの間に集中していることがわかった。

【本紙記者東京11日電】文部省の調査によると、子どもたちのテレビ視聴時間は、朝の七時から夜の十一時までの間に集中していることがわかった。これは、朝の七時から夜の十一時までの間に集中していることがわかった。

テレビに 16型時代 が来そう

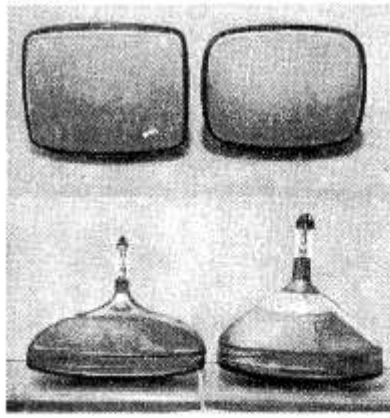
昨年春に一部メーカーで発売した新しい薄型の16インチテレビが、ことし後半から各社いっせいに増産する動きをみせ、2、3年たつと、いままでの14インチテレビに代る家庭用標準テレビの本物になるのではないかとみられています。



広角で見やすい画像

家庭用の本命 薄いブラウン管

テレビの歴史は、1927年、アメリカのRCA社が「フォニオビュー」を開発して以来、急速に進歩を遂げてきた。その中でも、最も重要な進歩の一つが、ブラウン管の薄型化である。従来、テレビのブラウン管は、厚さが数センチメートルあり、その分だけテレビの本体も厚く、重く、設置場所を選ばなければならないという欠点があった。しかし、最近の技術進歩により、ブラウン管の厚さを半分に減らすことが可能となった。これにより、テレビの本体も薄く、軽く、設置場所を選ばないという利点がある。また、薄型ブラウン管は、広角で見やすいという特徴もある。従来、テレビの画面は、正面から見るとよく見えるが、横から見ると画面が歪んで見えるという欠点があった。しかし、薄型ブラウン管は、広角で見やすいという特徴があり、横から見ても画面が歪まず、きれいな画像を見ることができる。これは、家庭用のテレビにとって、非常に重要な特徴である。また、薄型ブラウン管は、消費電力も少ないという特徴もある。従来、テレビの消費電力は、数ワットあり、その分だけ電気代もかかっていた。しかし、薄型ブラウン管は、消費電力を半分に減らすことが可能となった。これは、家庭用のテレビにとって、非常に重要な特徴である。また、薄型ブラウン管は、寿命も長いという特徴もある。従来、テレビの寿命は、数年程度であった。しかし、薄型ブラウン管は、寿命を2倍以上延ばすことが可能となった。これは、家庭用のテレビにとって、非常に重要な特徴である。以上、薄型ブラウン管の利点を挙げてみた。これから、薄型ブラウン管のテレビが、家庭用の標準テレビになるのではないかとみられている。



↑新しい16型用ブラウン管 ↓いままでの14型ブラウン管

この新しい16型用ブラウン管は、従来の14型ブラウン管と比べて、厚さが半分程度薄くなっています。これにより、テレビの本体も薄く、軽く、設置場所を選ばないという利点があります。また、この新しい16型用ブラウン管は、広角で見やすいという特徴もあります。従来、テレビの画面は、正面から見るとよく見えるが、横から見ると画面が歪んで見えるという欠点があった。しかし、この新しい16型用ブラウン管は、広角で見やすいという特徴があり、横から見ても画面が歪まず、きれいな画像を見ることができる。これは、家庭用のテレビにとって、非常に重要な特徴である。また、この新しい16型用ブラウン管は、消費電力も少ないという特徴もある。従来、テレビの消費電力は、数ワットあり、その分だけ電気代もかかっていた。しかし、この新しい16型用ブラウン管は、消費電力を半分に減らすことが可能となった。これは、家庭用のテレビにとって、非常に重要な特徴である。また、この新しい16型用ブラウン管は、寿命も長いという特徴もある。従来、テレビの寿命は、数年程度であった。しかし、この新しい16型用ブラウン管は、寿命を2倍以上延ばすことが可能となった。これは、家庭用のテレビにとって、非常に重要な特徴である。以上、この新しい16型用ブラウン管の利点を挙げてみた。これから、この新しい16型用ブラウン管のテレビが、家庭用の標準テレビになるのではないかとみられている。

特 許 庁
意 匠 公 報

第 24 類

130707

出願 昭 31.10.16

意願 昭 31-13795

登録 昭 32.9.6

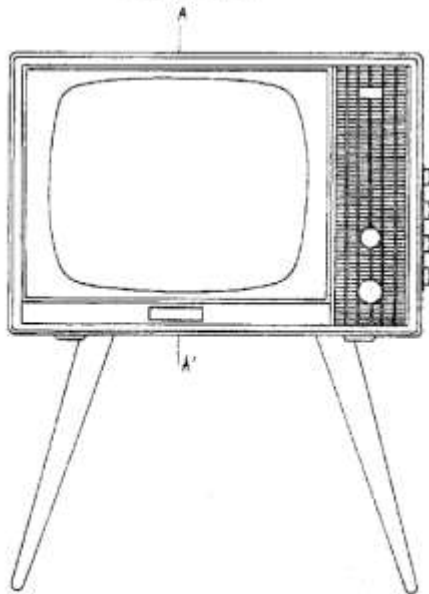
考 案 者 藤 盛 啓 治 松戸市岩瀬95

意 匠 権 者 日本コロムビア株式会 川崎市港町125
社

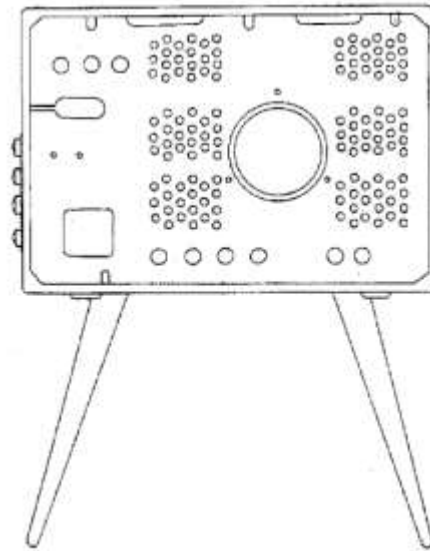
代理人 弁 理 士 伊 藤 貞

登録請求の範囲 図面に示す通りのテレビジョン受像機の形状及び模様の結合
意匠を現すべき物品 第24類 ラジオ受信機

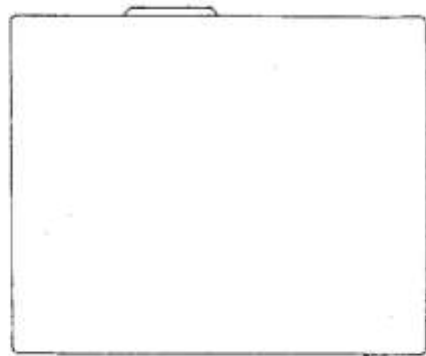
正 面 図



裏正面図



上 面 図



特許庁
意匠公報

第17類

134070

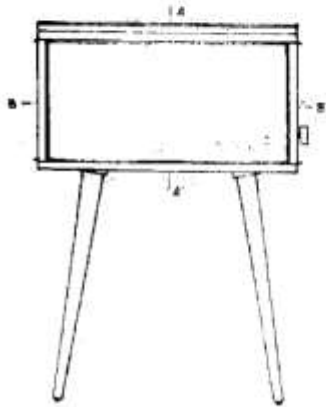
出願 昭 32.5.10 意願 昭 32-6038 登録 昭 33.1.24

考案者 佐久間 務 横浜市神奈川区守屋町3の12
日本ビクター株式会社内

意匠権者 日本ビクター株式会社 横浜市神奈川区守屋町3の12

登録請求の範囲 図面に示す通りの電気蓄音機用キャビネットの形状及び模様
意匠を現すべき物品 第17類 電気蓄音機用キャビネット

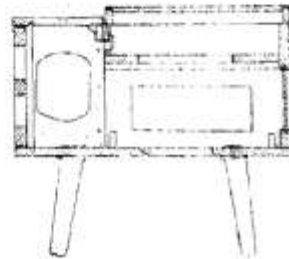
正面図



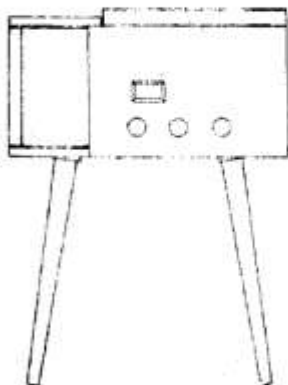
平面図



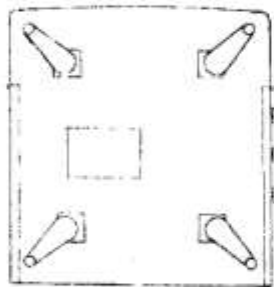
A~A'断面図



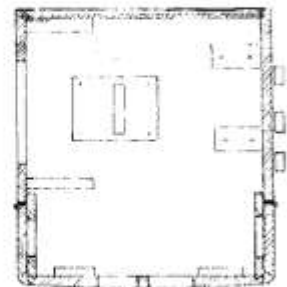
側面図



底面図



B~B'断面図



145064

出願 昭 33. 4. 21

意願 昭 33-8388

登録 昭 33. 12. 17

考 案 者 高 井 一 郎 守口市日吉町2の55三洋電機株式
 会社守口工場内
 意 匠 権 者 三 洋 電 機 株 式 会 社 守口市京阪本通2の18

登録請求の範囲 図面に示す通りの電気こたつの形状及び模様
 意匠を現すべき物品 第6類 電気こたつ
 説 明 左側面図は右側面図と対称的に表わすにつき省略する

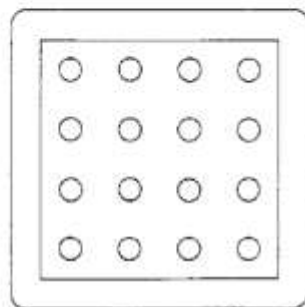
正 面 図



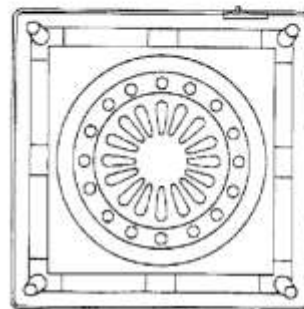
背 面 図



平 面 図



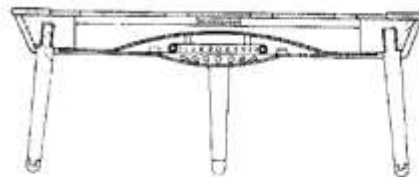
底 面 図



右 側 面 図



平 面 斜 め 断 面 図



明るく見えやすい

マジックフロント



この新しいテレビは広角ブラウン管と曲面ガラスが採用してありますのでゆつたりした映像が広い角度から見られますし前面ガラスの取りはずしが簡単にできるマジックフロント型ですその上将来テレビ局がふえてもこのままでお使いになれます

新発売 14吋卓上型 (14T-S80型) ¥78,500

三菱テレビ

明るく 大きい画面

90度偏向メタルバックブラウン管を使用していますから画面は一段と大きくなり明るさは2倍になりました

日本最初の曲面ガラス

前面ガラスがブラウン管の形に合わせて曲げてありますから鮮明で歪のない映像が広い角度から楽しめます

取りはずしの操作簡単

前面ガラスの取りはずしが容易ですから2カ月に1度ブラウン管の表面をおふき下されば常に鮮明な映像が見られます

包装箱にサービス保証書引換券が入っていますから、お買上店を経て当社にお送り下さい。一年間の無償サービス保証書をお送り致します



三菱電機株式会社

高千穂ひづる